

# 京都市会だより

## 特 集 号

平成23年  
(2011年)  
7月15日発行

●発行/京都市会  
●編集/市会事務局  
●〒604-8571京都市中京区寺町通御池上る  
●TEL.075(222)3697  
●FAX.075(222)3713

本号は保存版として活用してください。



### 新市会の発足にあたって



京都市会 議長  
**小林正明**



京都市会 副議長  
**安井つとむ**

4月10日に行われた京都市議会議員選挙で69人の議員が決まり、新しい市会が発足しました。私たちは、5月市会定例会において、第77代市会議長並びに第86代市会副議長に選出されました。誠に光栄なことと存じますとともに、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。

### 新市会によせて



京都市長  
**門川大作**

市民の審判を経て選ばれた、議員の皆様による新しい市会の発足を衷心よりお慶び申し上げます。  
現在、東日本大震災の甚大な影響や厳しい経済情勢等により、日本全体が困難な状況にあります。しかし我が国は過去幾多も困難を克服してきました。今も京都市民の皆様をはじめ全国の人々が、心を一つに危機に立ち向かい、明るい未来を信じて果敢に取り組んでおられます。

現在、国を挙げて東日本大震災の被災地及び被災者への支援に力を注ぐ中、先行き不透明な社会情勢を受け、地方自治体を取り巻く環境は依然として厳しく、財政の危機的状況、少子高齢化の進展、地球温暖化の加速といった多くの課題に直面しています。

こうした中、自治体の意思決定機能と監視機能を有する議会の役割は、ますます大きくなっており、京都市会におきましても、市民の皆様への期待と信頼に応えるとともに、市民から「見える市会」、市民に「伝わる市会」を推進していくことが重要であると考えております。

そのために、私たち議員は自らの見識・能力を高める研鑽、努力を重ねながら、一層の議会改革に取り組んでまいりますので、今後とも皆様の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

その取組において、私は京都が先頭に立つ気概を持ち、議員の皆様にご指導いただきながら、オール京都で日本の未来を切り拓く取組を進めてまいりたいと決意しています。

本年度は、私の任期の最終年であり、「京都未来まちづくりプラン」の総仕上げと、昨年、市会の議決をいただきました新たな基本計画「はばたけ未来へ！京プラン」のスタートの年でもあります。

今後とも議員の皆様と、徹底した未来志向の下、建設的で積極的な議論を重ね、力を合わせて京都のまちを、更には京都から日本を、元気にしてまいります。皆様の御協力をお願いいたします。